

予算総額 605億4,208万円

一般会計 378億4,500万円 特別会計 226億9,708万円

平成27年度予算編成におけるテーマ
燕市の基本政策3つの人口増戦略



生きがいとやさしさ

JCYレディースサッカーフェスティバル開催事業

646万4千円

【社会教育課】

競技への関心を高めるとともに、スポーツによる地域の活性化を図るため、日本クラブユースサッカー連盟主催の「JCYレディースサッカーフェスティバル」を開催します。



分水武道館耐震改修事業

(事業期間：平成27～28年度)

1,350万円

【社会教育課】

耐震改修工事の設計業務委託を実施します。

可搬式投光器照明整備事業

347万9千円

【社会教育課】

ナイター設備のない施設でも、夜間の練習ができる環境づくりのため、充電式ポータブルLED投光器を導入します。



新規事業に

子どもたちを育むまち

(仮称) 燕西児童クラブ整備事業

(事業期間：平成27～28年度)

700万円

【子育て支援課】

燕西幼稚園と燕保育園の統合により、空いた燕西幼稚園の園舎を、児童クラブとして整備します。



Wi-Fiステーション整備事業

5,940万円(平成26年度補正予算)

【防災課】

学校等の施設に無線LAN環境を整備し、ICT教育で活用するとともに、避難所指定されている施設では、災害時における情報通信手段の確保を図ります。



新しい活力を

道の駅国上整備事業

8,970万1千円

【商工振興課】

寺泊から弥彦へと結ぶ広域観光ルートの結節点にある道の駅国上の機能強化を図り、地場産業も含めた燕・弥彦エリアの魅力を発信できる施設への改修を図ります。

- ◆トイレ・売店の設計
- ◆トイレ整備工事



入館者増加対策事業(産業史料館)

119万円

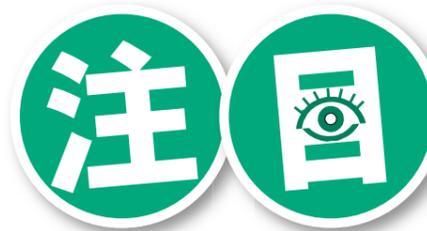
【商工振興課】

各種イベントを開催し、入館者の増加を図ります。

- ◆講演会・コンサートの開催
- ◆ものづくり体験教室の開催
- ◆庭園茶会の開催
- ◆夏休みイベントの開催
- ◆夜間・月曜日開館日の設定

平成27年第1回定例会が3月5日から20日までの16日間の会期で開かれました。

27年度には、49の新規事業が計画されており、それらを慎重に審議しました。議会が目指した新規事業をお知らせします。



住みやすいまち

側溝修繕事業(事業期間：平成27～31年度)

4,400万円

【土木課】

経年劣化したコンクリート側溝を既製品U型側溝へ改修し、歩行者の安全を確保します。

- ◆燕地区(L=600m)
- ◆分水地区(L=200m)



公共下水道早期接続促進事業

591万円

【下水道課】

下水道接続率向上のため、供用開始後、2年以内で接続した方(新築を除く)に早期接続報奨金を交付します。

- ◆報奨金額
- ・1年以内に接続…30,000円
- ・2年以内に接続…20,000円

市民とともに

社会保障税番号制度導入事業

324万円

【総務課、市民課ほか】

個人番号カード交付事務事業

2,851万6千円

【総務課、市民課ほか】

国の施策である社会保障税番号制度(マイナンバー)の導入を進めます。

- ◆今後のスケジュール
- ・平成27年9月まで 条例・規則の整備
- ・平成27年10月 個人番号の通知
- ・平成28年1月 個人番号カードの交付
個人番号の利用開始



旧燕工業高校跡地活用事業

26万5千円

【用地管財課】

旧燕工業高校跡地について事業者提案制度を導入し、有効活用を図ります。



平成27年度の全会計当初予算額

一般会計	378億4,500万円 (336億8,463万円)
国民健康保険	92億1,448万円
後期高齢者医療	6億9,941万円
介護保険事業	79億9,177万円
公共下水道事業	38億5,620万円
土地取得	9億3,522万円
企業団地造成事業	平成26年度末で廃止
水道事業会計	23億 393万円
合計	629億4,208万円 (590億487万円)

※()は借換債を除いた実質的な予算額等。
※万円未満を切り捨てて記載してあるため合計額と一致しない場合があります。

にぎわいを創る

大河津分水さくら公園整備事業

(事業期間：平成27～31年度)

4,200万円

【都市計画課】

分水おいらん道中、大河津分水路周辺地域の自然環境や文化遺産などが楽しめる大河津分水さくら公園に遊具等を設置し、地域住民などの交流の拠点となる親水空間の場として整備します。



- ◆大型複合遊具の設置
- ◆休憩施設(展望台)の設置
- ◆通路橋施設の設計

「想いを形に」かがやきベンチ事業

45万円

【都市計画課】

公園での思い出、結婚や子どもの誕生などの人生の節目、記念行事などに際して、想いを形に残すため、公園にベンチを寄附していただく制度を導入します。

- ◆寄贈者名とメッセージを記念プレートに刻銘
- ◆記念品の贈呈

